

らんぽく

蘭北小学校の教育目標

- 学び合う子
- なかよくする子
- 元気な子

『元気でなかよく学び合う学校』をめざして

図書室に列が…

学校長 中 塚 洋 司

最高気温が一桁の日が多くなり、晩秋から初冬にかけて初雪の季節ですが、今年は白いものが遅れてくるようです。

3日の学芸会では、たくさんの保護者や地域の皆様においでいただき、子どもたちの発表を観ていただきました。どの演目でも子どもたちと先生方が心をつなげて取り組んだ成果が表れたので、会場には笑顔と感動があふれていたのではないのでしょうか。たくさんのおうちの方々に観てもらった子どもたちは、いっそうやりがいを感じて張り切っていました。それぞれの学年では、どんな内容にするか、音楽的なことではパート決め、劇では配役など、日々の練習の積み重ねと合わせて、子どもたちや先生方がいろいろな思いを経ながら一つ一つ創りあげていました。作品全体には、子どもたち一人一人がそれぞれの役割をしっかりと果たしたことで完成度の高さとなって表れました。

保護者の皆様には、衣装などのご協力や心のこもった拍手やご声援、本当にありがとうございました。子どもたちはおうちの方の言葉に励まされて次への意欲が高まっていました。

さて、学芸会を終えた学校では読書週間（8日～15日）が行われました。期間中の朝の学習時間に、全校一斉に読書に取り組みました。読む本は漫画以外で図書室から借りた本、または各家庭から持参した本です。図書委員会では読書週間と合わせて読書推進を呼びかける取組を行いました。

その成果として、読書週間が終わってからも図書室には本を借りたい人の列が並びました。図書室前には新書の表紙がきれいに展示され、お勧めの本の紹介やしおりコンテスト、読書ビンゴカード等のアイデアのある活動は、校内に読書の興味・関心を高める好機となりました。

最近では、テレビだけでなく、ケータイやスマホ、インターネットの発達で、知りたい情報が手軽で便利な方法ですぐに手に入ります。また、子どもの生活時間の中では、ゲームで遊ぶ時間がふえていることから、じっくり本を読む機会や時間が少なくなっています。「活字離れ」や国語力低下、対話による問題解決能力の低下などが指摘されているところです。読書活動は、言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、創造力を豊かなものにし、人生をより深く生きる力を身につけていく上で欠くことのできないことです。本校でも、アンケート等から読書の機会が少ないことが指摘されていました。

一冊の本との出会いから、シリーズや作者など関連した本につながっていく可能性があります。是非、感性の瑞々しい小学生のうちに、興味関心をひかれるお気に入りの一冊に出会って、本の世界を広げてほしいと思います。

たくさんのご声援に感謝します!

11月3日(土)に学芸会が行われました。どの学年も、たくさんの方の応援に支えられ、児童公開よりもすばらしい歌声や合奏、演技を披露することができました。ありがとうございました。

また、開始までの玄関前への整列や、観覧マナー、駐車場の使用など、保護者の皆様の温かいご協力により、盛会の内に学芸会を終了することができました。重ねてお礼申し上げます。

さらに、毎回駐車場警備に当たって下さっている環境整備委員の皆様、本当にありがとうございました。



国際交流!

11月16日(金)室蘭工業大学の中国からの留学生「ジョ シゴウ」さんをお招きして国際交流教室を行いました。今回は4・6年生対象で、四川省の小学生の生活や国の様子などを体験談を交えながら紹介していただきました。外国の文化に親しむ良い機会となりました。



異学年交流!

11月1日(木)学芸会の児童公開後に、異学年でのお弁当交流がありました。普段はなかなか話す機会の少ない異学年どうしが、グループ毎にお弁当を食べて交流しました。高学年がリーダーシップを取り、仲良く会話しながらお弁当を食べる姿は微笑ましいですよ。自己紹介したり、プレゼントをもらったりと、和やかな時間を過ごしていました。学年の垣根無く交流できるのも蘭北小の良いところです。



校地内への車の乗り入れについてお願いです。学校玄関前やなかよし橋付近で「車が怖かった…」という話を耳にします!保護者の皆様には特別な事情を除いて、原則東駐車場(上の駐車場)をご使用いただきますよう、再度お願い申し上げます。子どもたちの安全確保のためにも、ご協力よろしくお願い致します!